

ボランティア交流会 を開催します 第7回

★みんなで考えよう～ボランティア活動★

市内でボランティア活動をされている皆さん、またボランティア活動を始めようと考えている人や興味のある人たちのための交流会を開催します。どなたでも参加できますので、気軽にお越しください。

日時 1月30日(日)13:30～
会場 ふくとびあ 健康プラザ
内容

- オープニング
「オカリナ演奏」佐々木 慶一郎 さん
「コーラス」コールコスモス
- ボランティア団体の活動報告パネル展示
- 座談会
ボランティア活動を通じて、抱える疑問や悩みについて、みんなで意見交換をしましょう。新しい発見が見つかるかもしれませんよ!

入場料 無料
託児 あり(生後6か月から就学前まで)。1人300円。希望者は1月19日(水)までに市郷育推進課へ申し込んでください。

問い合わせ
ボランティアハウス・ふくま
☎42・9071



ボランティアハウス・ふくまの月替り作品展に、お越しください。

★藤井二徳さんと生徒の皆さんによる読書の会作品展★(1/7～1/28)

開館時間 10:00～18:00
休館日 日・水曜日
問い合わせ ボランティアハウス・ふくま
☎42・9071

告知!! 今年もやります!

郷育カレッジ祭

現在、カレッジ運営委員会で企画・検討中です。詳細は、あらためてご案内しますので楽しみに!

期日 **2月20日(日)**
会場 **ふくとびあ1階 健康プラザ**
内容 勝浦アンビシャス広場の「詩舞」
(予定) 粗忽屋酔書さんの落語・紙切り
福岡教育大学ダンスサークルのヒップホップダンス
地元で生まれ育った人たちが福津の今昔を語り合う「福津言いたか放題」
スタードームでミニプラネタリウム
など企画盛りだくさん!



お楽しみに!

南町 通学合宿

福岡女子大生記者がゆく!
地域の支えに想いをはせる

公民館から漏れる明かりと子どもたちの元気な声。中に入ると、思わず「ただいま」と言いたくなる温かい雰囲気の中、10月25日から6日間、南町で通学合宿が行われた。23人の小学生が洗濯や料理などの家事を協力して行いながら、公民館に泊まり、小学校へ通った。



子どもたちは、合宿を通じて、家事の大変さや集団行動を学ぶだけでなく、地域の人との新しいつながりを作ることもできた。親元を離れ、仲間と協力し合い、そして地域の人々に支えてもらいながら過ごす一週間。



宿中、就寝前に毎日行われる「1日のふりかえり」の時間に、福岡小学校地域委員の羽田野真里子さんは、子どもたちに伝える。「この合宿はみんなだけではできないよね。たくさんの地域の人たちが手伝ってくれるからできるんよ。そこをちゃんと考えようね」。



羽田野さんが子どもたちへかけた言葉にドキッとする。その言葉は日々の生活の中で、私が気を付けようとしていることだ。家や大学、地域など、どの状況においても自分の周りには支えてくれる人がいる。自分を支えてくれる人たちに想いをはせることを忘れずに行動したいと、あらためて思った。
(山口舞子)

おわび 親子野外活動支援事業の中止

2月20日に「キャンプ講座②」を開催する予定でしたが、講師の都合により講座開催を中止することになりました。おわび申し上げます。

問い合わせ 市郷育推進課郷育係(津屋崎庁舎) ☎52・4969

宇宙が福津にやってきた!!

平成22年12月5日(日)に福間中学校で、JAXA(宇宙航空研究開発機構)と学校と郷育カレッジが共働で、公開講座「学ぼう!宇宙」を開催しました。当日は、カレッジ生や中学生など150人を越える多くの人たちが参加しました。

講演会では、JAXAの斎藤紀男さんに、宇宙の構造や「国際宇宙ステーションきぼう」の日本実験棟、日本人宇宙飛行士の活躍について、説明してもらいました。

また、小惑星探査機「はやぶさ」の打ち上げから地球に帰還するまでの経過について、映像を見ながら説明してもらいました。迫力ある映像は、参加者の目をくぎ付けにしました。



宇宙といっても福津市から熊本市までの距離(約100km)と同じくらいの位置にあるんだよ



展示コーナーでは、人工衛星だいちが撮影した福津市の衛星写真が展示されました。



ホバークラフトの模型キットを作って飛ばしました。作った模型をどこまで飛ばすことができるか、みんなが競争しました。

「宇宙ステーションきぼう」や「はやぶさ」のペーパークラフトを作りました。出来上がった模型を見ながら、スタッフから各部位の説明を受けました。



「宇宙」を身近に感じ、子どもから大人までみんなが夢と希望に目を輝かせた一日でした。

問い合わせ 市郷育推進課郷育係(津屋崎庁舎) ☎52・4969

ふるさとメッセージ



かわら版

vol.72

「郷育」の「郷」は、ふるさとや地域、自分たちの住んでいるところと考えています。そして「育」は、その地域によって育てられ、また地域を育てていく姿をイメージしています。

郷育推進課 ☎52・4969

郷育カレッジ生 追加募集中!!!

